

峰山高等学校

野球部通信

2019
第3号



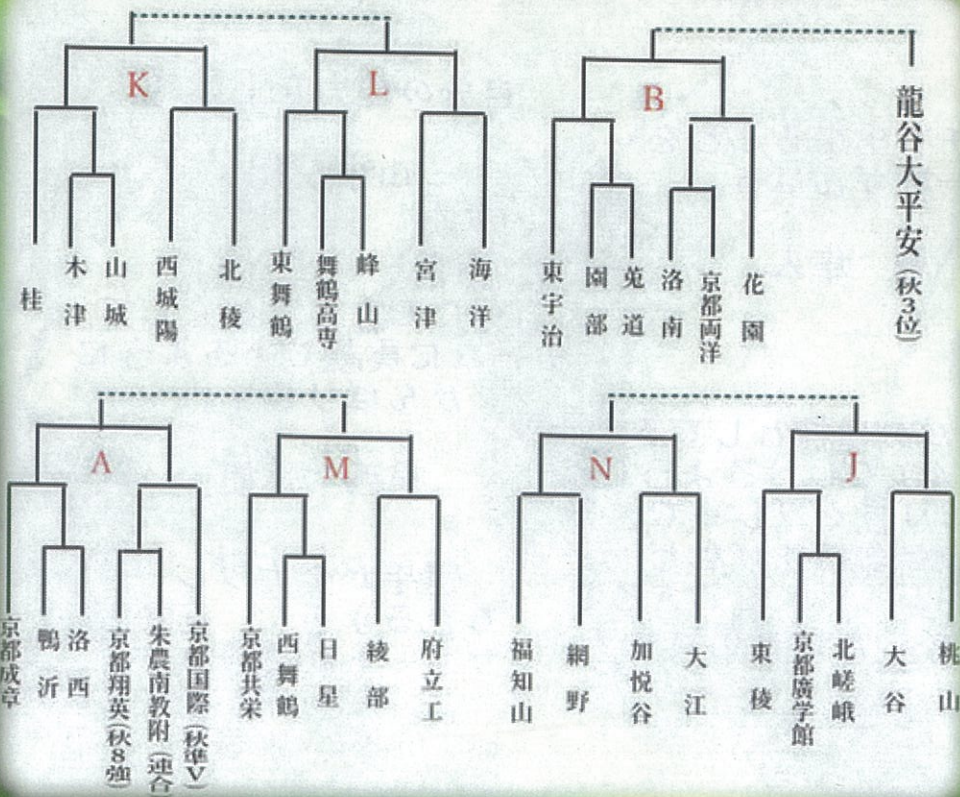
日頃は保護者のみなさまをはじめ多くの方々か声援を頂き感謝しております。

12月から冬季期間の練習が始まりましたが、今年は天候に恵まれ雪が積もることがありませんでした。選手は自分たちの課題に応じた練習を計画し、一丸となって取り組みました。また全体練習の合間や終了後には、自主練習に励む選手も多くみられるようになってきており、シーズンに向けてそれぞれ準備を進めています。チームとしてさらなる向上を目指し、監督として選手の力になれるよう指導にあたりたいと考えています。

今後とも峰山高校野球部をよろしくお願いいたします。

峰山高等学校野球部監督 上田 将太

平成31年度 春季京都府高等学校野球大会 1次戦トーナメント



春季大会への意気込み！

自分の役割を
しっかり果たす。

田家 亮佑

攻撃でも守備でも
アグレッシブに行く。

藤井 健太

初戦を大事にして
一戦一戦全力でのぞむ。
冬の成果を発揮
出来るよう頑張る。

出向井 慶祐

自分から声を出し、
雰囲気が悪い時でも
ムードを変えられる
ようにする。

泉 名央稀

自分の役割を
最後までやりきる。

多賀野 智也

ベンチに入って試合に
出ることができたら
ここぞっていう所で打つ。
ベンチでもめっちゃめっちゃ
応援する。

松宮 真吾

冬にやってきた
成果を出して、
出塁率10割
目指して目標を
達成する。

堀 淳哉

自分はよく中々いい
状態で試合にのぞめて
ないから、この春は
練習から注意して良い
状態でのぞむ。

森 洋貴

作ってもらったチャンス
は絶対返す。守備でも
チームを助けられるように
常に全力プレーで
頑張る。

藤田 諒太郎

レギュラーになって
活躍する。

坂戸 歩夢

試合に出ても出なくても
常にチームのために
行動して勝利に繋がる
ようがんばります。

松見 恵太

試合に出場する。

戸石 琳久

最後まで気を抜かずに
チャンスでもピンチでも
盛り上げてチームに
貢献する。

中井 真穂

去年の夏も秋も逆転打
やられたり、入院したりで
悔しい思いしたし、チームに
迷惑かけたから春は
エースになって悔いのない
最後の春にする。

橋 亮磨

チームの勝利に貢献
して秋の悔しさを
晴らせるように
がんばります。

宇野 瑛太郎

自分がやるべき
事をする。

岡野 雄大

ベンチに入って
ピッチャーとして
チームに貢献する。

松田 悠生

自分は冬の期間『怪我を治す』
というテーマを持ち、無理を
せず過ごしてきました。
なので、どのような形であれ
チームに役立つことをしなけ
ればならない事に変わり
はありません。1つでもチームの
ために力を使えること、やる
べき事を見つけ春大に挑みます。

中西 竜太

思いきったプレー
をして、チームを
勝利に近づける
ようにする。

塚本 一心

チームの力になれる
ように頑張る！！

平岡 歩

努力して、ベンチに入り
チームに貢献できる
ように頑張りたいです。

小高 玄大

自分に任された仕事を
全力でやりきる。
ベンチ入りをする。

中西 陽基

試合に出れなくても
自分の仕事を考えて
全力でサポートします。

山城 楓太

自分の能力を上げる。

山中 翔太

チーム全員で戦い
全力で最高のプレーが
出来るようにサポートを
頑張ります。
応援よろしく
お願いします。

嶋田 沙彩

秋の悔しい思いを
ぶつけられるように
たくさんのパワーを
選手に送ります。

相見 葉菜

ベンチ入りをする。

池田 威信

勝利につながる
よう頑張る。

井戸本 翔太

自分の事より先に
チームの事を考えて
行動する。まずベンチ入り
出来るように頑張って
夏のシードをとるという
目標を達成する。

山本 拓郎

任された役割を
しっかり果たし
チームに貢献する。

山本 泰正

ベンチで出来ることを
精一杯がんばる。

堀 隼人

チームの目標として
ベスト4までいけるように
選手がより良くプレーできる
ような環境作りなど
マネージャーとしてできる
ことを精一杯したいと思
います。

藤井 晴菜

自分にできることをして
チームに貢献できるように
がんばります。

葛西 達樹

選手が全力プレー
できるように、応援と
サポート頑張ります。

山内 琳香子